

③服薬サービス事業（ドローンによる調剤配達）

☐ 住む ☐ 癒す ☐ 学ぶ
☐ 動く ☐ 楽しむ ☒ その他

①提案によって解決する自治体の課題のイメージ

- ・ドローンによる薬の配達を実現し、薬局・薬剤師不足の不安を抱える住民の身体的・精神的な負担を軽減させ、健康増進、利便性向上を実現する。
- ・当実証により、浜通りエリアのドローン空路開発を実現する。

②提案の概要

- ・調剤薬局から患者の自宅までドローンで薬を配達する。
（ドローン制限区域の場合は、近くに人が集まりやすい場所（例）集会所や公園等に配達）
 - ・薬を高機能断熱BOXに入れることで適切な温度管理を実現（品質を守る）
 - ・デジタルキーにより高セキュリティ環境下での配達を実現（個人情報を守る）
- 上記により、ドローン空路開発、配達時の品質管理・個人情報管理の有効性を実証する。

（今後の展開）

今後はオンライン遠隔診療・服薬指導の実証を追加することで、
 遠隔診療から自宅での調剤受領、服薬サポート管理まで
 一気通貫で実現する。

← 今回の実証 →



「DNP高機能断熱BOX」活用により
適切な温度管理を実現し調剤の品質を守る



「DNPデジタルキー」活用により
高セキュリティを実現し個人情報を守る



（協力）ツルハドラッグ富岡店orいわき店検討

③事業実施に対し必要な要件

- ・ドローンの運用申請・薬を受領される現地の方の選定
- ・ツルハ調剤部門の協力（DNPより依頼済）

④想定スケジュール

- ・準備想定時間（2～3か月）
- ・実証は1日を想定

⑤地元企業等とのマッチング希望

☒ あり ☐ なし

会社名：大日本印刷株式会社

③服薬サービス事業（遠隔地での服薬管理サポート）

☐住む ☐癒す ☐学ぶ
☐動く ☐楽しむ ☒その他

①提案によって解決する自治体の課題のイメージ

- ・一人暮らし、高齢者世帯で暮らしている方への適正服薬サポート支援（飲み忘れ防止、残薬管理）
- ・服薬不順守による重症化や入院を防止することによる医療費の適正化
- ・薬局、薬剤師が不足している地域において、遠隔での都市部と薬剤師がサポートすることで現地での労働力不足を解消する

②提案の概要

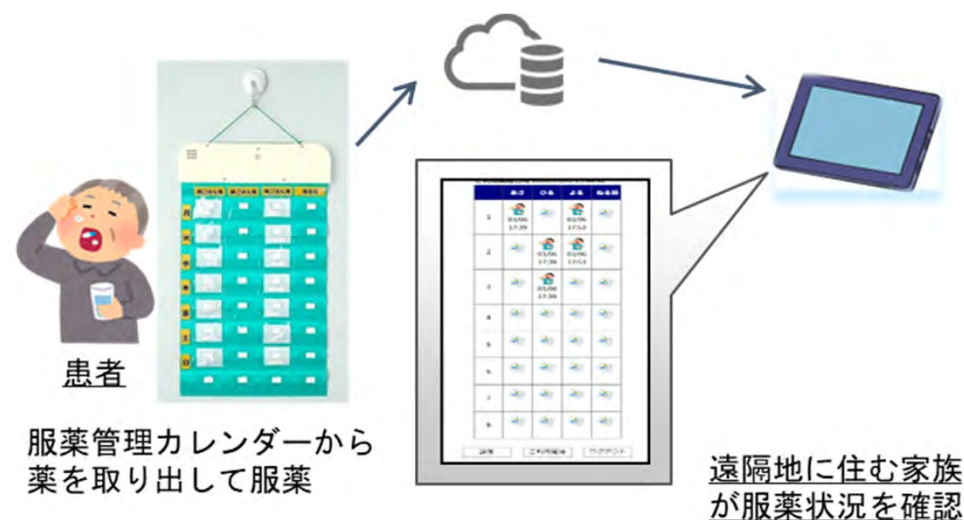
○処方薬を整理して壁に掛けて見えるようにすることで
薬の「飲み間違いを防ぐ」「飲み忘れを防ぐ」
薬を「飲んだかどうか分かる」。⇒本人・同居の家族が確認

○服用時にポケットから薬を取り出した時刻が記録され、
遠隔に住む家族の方などのモニタリングが可能。

⇒遠隔地に住むご家族等が確認

（製品特徴）

- ・在宅患者の服薬状況を可視化する（服薬記録機能付）
- ・服用時にポケットから薬を取り出した時刻を記録
- ・LTE通信などにより遠隔でのモニタリングが可能



③事業実施に対し必要な要件

- ・現地の患者の方と遠隔地に住むご家族の選定

④想定スケジュール

- ・準備想定時間（2～3か月）
- ・実証は7日を想定

⑤地元企業等とのマッチング希望

☒ あり ☐ なし

会社名：大日本印刷株式会社